

令和 8 年度熊本県高等学校総合体育大会テニス競技大会
(全九州高等学校体育大会、全国高等学校総合体育大会、国スポ熊本県予選大会)
実施要項

- 1 主催 熊本県高等学校体育連盟、熊本県教育委員会
 2 後援 熊本県テニス協会
 3 主管 熊本県高等学校体育連盟テニス専門部
 4 期日 令和 8 年 5 月 23 日(土)、5 月 29 日(金)～6 月 1 日(月) 予備日 5 月 24 日(日)、6 月 2 日(火)
 5 会場

パークドーム熊本、県民総合運動公園、熊本市城山公園運動施設、熊本市城南総合スポーツセンター、熊本市植木中央公園の各テニスコート

6 競技種目

- (1) 団体 男子・女子
 (2) 個人 ア シングルス 男子・女子 イ ダブルス 男子・女子

7 競技日程

第 1 日(5月23日)	第 2 日(5月29日)	第 3 日(5月30日)	第 4 日(5月31日)	第 5 日(6月1日)
<input type="checkbox"/> 男女個人戦 シングルス (1回戦～準々決勝前) (9:00～) <input type="checkbox"/> 5月25日 男女個人戦 シングルス 予備日	<input type="checkbox"/> 男女個人戦 ダブルス (1回戦～準々決勝) (13:00～)	<input checked="" type="checkbox"/> 男女団体戦 (1回戦～準々決勝) (10:00～) <input type="checkbox"/> 男女個人戦 シングルス (準々決勝) (13:00～) <input type="checkbox"/> 男女個人戦 予備日	<input checked="" type="checkbox"/> 男女団体戦 (準決勝・決勝) (9:00～) <input type="checkbox"/> 男女個人戦 予備日	<input type="checkbox"/> 男女個人戦 シングルス (準決勝・決勝・順位決定戦) <input type="checkbox"/> 男女個人戦 ダブルス (準決勝・決勝・3位決定戦) (9:00～)

8 競技方法

(1) 団体の部

ア ダブルス 1 組、シングルス 2 人の対抗トーナメントとし、1 回戦～準々決勝までは 1 セットマッチで行い、準決勝・決勝は 8 ゲームズプロセットマッチを原則とする。

イ シングルスの実力順位で No. 1 から No. 5 までの 4 人以上 5 人以内で登録する。ダブルスは 5 人の中から適当に 1 組作り、シングルスは残りの 3 人のうちどの 2 人が出場してもよいが、登録の順位に従ってオーダーを提出しなければならない。シングルスとダブルスとを同一選手が兼ねることはできない。

ウ 団体の部の登録順位は「県高校総体ランキング表」に基づき、以下の通りとする。

- ① シングルスポイントを 20 ポイント以上保持している選手を、ランキングの高い順に登録する。
- ② 上記以外の、ダブルスポイントを 20 ポイント以上保持している選手を、ランキングの高い順に登録する。
- ③ 上記以外の、シングルスおよびダブルスいずれかのポイントを保持している選手を、校内の実力順に登録する。
(注：③の選手の登録については、ランキングの高い順でなくても良い。)
- ④ 上記以外の、シングルスおよびダブルスいずれのポイントも保持していない選手を、校内の実力順に登録する。

エ 原則として初戦は全試合行い、それ以外の勝敗決定後の試合はゲーム打ち切りとする。

オ 2 人か 3 人の学校はオープン参加とし、2 人のときはシングルス No.1 と No.2 の試合、3 人のときはダブルスとシングルス No.1 の試合を行う。1 人の学校は出場できない。

(2) 個人の部

ア シングルス・ダブルス共にトーナメントとする。

イ シングルスは 1 回戦から準々決勝前までと順位決定戦は 1 セットマッチを原則とする。準々決勝～決勝は 8 ゲームズプロセットマッチを原則とする。ただし今年度に限り、女子シングルス 5 位決定戦は 8 ゲームズプロセットマッチで行うことを原則とする。

ウ ダブルスは 1 回戦～準々決勝までと 3 位決定戦は 1 セットマッチを原則とする。準決勝・決勝は 8 ゲームズプロセットマッチ、ノーアドバンテージ方式を原則とする。

エ シングルス、ダブルス共に実力順に申し込むこと。

オ シングルの試合は、本年度国スポ少年の部熊本県一次予選を兼ねるものとする(原則5位までの選手が国スポ二次予選に出場)。

- (3) 団体の部・個人の部共に、1セットマッチにおいては6ゲームオール後、8ゲームズプロセットマッチにおいては8ゲームオール後、タイブレークを採用する。
- (4) 団体の部・個人の部共に、全ての試合をノーレットルールで行う。
- (5) 団体の部・個人の部ともに選手の変更は原則として認めない。但し、団体の部においては負傷・疾病等やむを得ない事情が生じた場合、所定の用紙を、診断書等の理由を付して、5月22日(金)までに専門委員長に提出すれば専門委員で検討し、翌23日の顧問会議で認めることもある。個人の部においては、用紙等は不要であるが、当日受付の際までに当該校顧問が申し出ること。負傷・疾病等で替わりに出場するときは1試合のみできるが、次へ勝ち上がることはできない。

9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、熊本県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
- (3) 選手は、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (5) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
 - ① 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連加盟への加盟について(平成26年5月20日全面改定)」を適用する。
 - ② 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。
 - ③ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。
 - ④ ③に伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。
 - ⑤ 広域通信制高等学校の生徒が参加を希望する場合は、③④について確認できる書類を添えて4月23日(木)までに専門委員長に申し出ること。
- (6) 複数校合同チームの大会参加
 - ア 再編・統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途に定める「複数校合同チームに大会参加規程」に従い、テニス競技は合同チームによる参加は認めない。
- (7) 転校後6か月未満の生徒の参加は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
- (8) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在籍する学校の校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規定」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない過程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

10 参加制限

- (1) 団体の部 各校男女各1チームとする。
- (2) 個人の部シングルス 各校男子5人、女子6人 ただし、熊本県ジュニアテニス選手権ベスト16別枠
- (3) 個人の部ダブルス 各校男子3組、女子4組 ただし、冬季ダブルス(Aクラス)ベスト8別枠
別枠については、大会結果やランキングを確認の上、申し込むこと。

11 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。引率者は出場選手すべての行動に対して責任を負うものとする。なお、同一校において男女各チームが出場する場合は、それぞれ異なる引率者に引率されなければならない。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)

に必ず加入することを条件とする。

12 個人情報及び肖像権の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に、また、本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟肖像権の取扱規程」に基づき、取り扱うものとする。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

13 参加申込

(1) 提出書類

- ア 参加申込書(必要事項を入力したもの) Excel ファイル 1通
- イ 申込用紙(学校長印を押印)をPDFにしたもの 男女各1部
- ウ 参加生徒一覧(記載責任者印を押印)をPDFにしたもの 1部
- エ 参加料支払いの証明書(郵便振替払込金受領証)をPDFにしたもの 1部

(2) 申込方法及び申込先

参加校・参加者は、「熊本県高等学校体育連盟」及び「熊本県高体連テニス専門部」ホームページに掲載の総体テニス競技参加申込書(Excel ファイル)に必要事項を入力し、上記(1)に記した提出書類を下記宛にメール送信すること。なお、書類の提出については、PDFでのメール送信とする。

送信先メールアドレス entry@kumamotohstennis.sakura.ne.jp

連絡先 八尋貴幸(熊本県立御船高等学校内) TEL: 096-282-0056

(3) 申込期限 令和8年4月30日(木) 17:00までにメール送信すること

14 参加料

- (1) 参加料 1人500円(複数種目に出場しても1人500円)。

熊本高専(熊本校・八代校)は1人1,000円

(2) 納入方法

申込期限までに下記口座に払い込むこと。手数料は各校負担とする。

口座番号	01750-8-67276
加入者名	熊本県高体連テニス専門部

15 表彰

団体戦は、3位までとする。

個人戦シングルスは6位まで、個人戦ダブルスは4位までとする。

16 組み合わせ

令和8年5月7日(木)14:00より熊本県立御船高等学校内で行う組み合わせ会議で決定する。会議への出欠については顧問の判断とする(義務ではありません)。時間、場所は変更することもありますので、参加される方は事前に専門委員長に確認すること。

17 連絡事項

- (1) 組み合わせ等については、「熊本県高体連テニス専門部」ホームページに掲載する。

(2) 試合の服装は、「清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウェア」とする。また、開始式及び表彰式ではテニスウェアまたはウォームアップウェアを着用すること。また、学校名掲示のゼッケンの着用を励行する。学校名掲示は原則として右胸とする。

- (3) 使用球は、ウイルソン「US OPEN EXTRA DUTY(エクストラ・デューティ)」とし、大会本部で準備する。